

各 位

会 社 名 株式会社 日本エスコン
代表者名 代表取締役社長 伊 藤 貴 俊
(東証1部・コード8892)

北海道 北広島『駅西口周辺エリア活性化事業』における 新規事業用地の取得に関するお知らせ

当社は、北海道北広島市とJR北広島『駅西口周辺エリア活性化事業』（北広島市有地A～Dにおける開発事業、以下「当事業」といいます。）について、2021年3月30日付で北広島市とパートナー協定を締結し、市と協働して当事業を推進しております。本日、当事業用地のうち、市有地A(栄町1丁目52番)を当社が取得いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 計画概要

JR北広島駅前に位置する市有地Aで行う当事業は、コンセプトである『キタヒロ・ホームタウンーBASE』の第1弾プロジェクトとして、地域の皆様、北広島へ訪れる多くの人を出迎える玄関口として“みんなが自由に使い・過ごすことのできる交流の場”をつくることを目標にしています。

当社と北広島市は、まちの課題への対応や目指す姿を実現すべく、市有地Aの立地条件を活かし、北広島駅目の前の「駅前広場」、商業施設とホテルからなる「複合交流拠点施設」、屋内外の「立体的広場・公園」3つの開発を行ってまいります。市有地Aにおける当事業のうち商業施設等の完成は、2024年を予定しています。



完成イメージ図(2021年9月時点)

2. 背景

当社は、北海道日本ハムファイターズ（所在地：北海道札幌市、代表者：代表取締役社長 川村 浩二）の新球場「ES CON FIELD HOKKAIDO（エスコンフィールド北海道）」（2023年開業予定）を核とする北海道ボールパークFビレッジ（以下「ボールパーク」といいます。）の開発事業に参画しております。

ボールパークの最寄り駅であるJR北広島駅は、電車で空港から約20分、札幌から約16分と、JR札幌駅と新千歳空港駅の間地点に位置し、ボールパーク開業による訪問者数増加が見込まれることから、駅前の交通整備や多くの人を訪れる拠点として、さらなる活性化の期待が高まっております。

当社は、当事業の開発について、『**キタヒロ・ホームタウン—BASE—地域の住民・事業者・観光客・ファン・ビジネスマンなどまちを大好きな多くの人・多様な人材があつまる「ホームタウンのベース拠点」**—』をコンセプトに北広島市と事業を推進しており、当事業およびボールパークにおける不動産開発により、地域に密着し北広島市だけでなく北海道全体に賑わいを創出できるまちづくりを行ってまいります。

※当事業計画は、2021年4月に作成した駅西口周辺エリア活性化整備計画「キタヒロ・ホームタウン—BASE2021—2029」に基づき、市有地Aの活性化事業に関する計画として策定したものです。

掲載イメージや内容等は、今後、計画の進捗に応じて、一部変更の可能性もございますので予めご了承ください。

《『駅西口周辺エリア活性化事業』プロジェクトストーリー》

<https://youtu.be/-Cxhh6lrGxQ>

《北海道での事業に関する特設サイト》

<https://hokkaido-development.es-conjapan.co.jp/>

【北広島市有地A 各事業概要】

駅前広場

所在地 北海道北広島市栄町1丁目51番1、北進町1丁目54番1

整備規模 駅前広場 約4,000㎡、歩行者デッキ 幅員約4m 延長約80m

完成予定 駅前広場 2023年、歩行者デッキ 2024年

複合交流拠点施設

所在地 北海道北広島市栄町1丁目52番

施設規模 敷地面積 約3,600㎡、延べ面積 約18,000㎡、地上14階建

完成予定 2024年

立体的広場・公園

所在地 北海道北広島市栄町1丁目52番、53番1、55番3

敷地面積 約3,600㎡

完成予定 2024年

＜本件に関する問合せ＞ 管理グループ 広報・IR担当 電話 03-6230-9308

以上